

ウェアラブルで検査完了と同時に所見完成



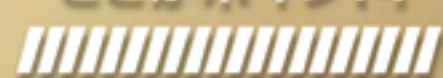
製品・技術の名称 ウェアラブルと音声認識による 大腸内視鏡リアルタイム所見入力システム装置

概要

本製品は、内視鏡検査で医師が用いるシステム装置です。従来の内視鏡検査における所見作成は、検査終了後に医師が手入力で行っていました。本システム装置は、眼鏡型ウェアラブルコンピューターとタブレットデバイス、音声認識の技術を駆使し、医師が内視鏡検査をしながら音声入力またはタップ操作によって所見を作成できます。これにより、検査終了と同時に所見が完成し、所見データベースが構築されます。検査時に医師の音声で所見入力することによって、検査の質を維持しながら、効率よい検査・所見作成を実施できます。また、システム下で統一された医療言語で所見データベースが構築されるため、その後の統計処理を正確に行うことが可能となります。



ここがポイント!



内視鏡検査と同時に検査所見を作成することができる医師との共同開発によるオンリーワン製品。内視鏡検査の効率アップと誤診リスクを低減。

企業からの一言 / PRポイント

内視鏡検査の現場では、医師は両手をふさがれIT機器の操作ができない場合が多くあります。我々の技術力・ウェアラブル・音声認識によって、この課題を解決し、医療業界の発展と人々の健康に寄与できます。

参考価格

1,000,000 ～ 2,000,000 円 ※表示価格は税抜きです。

企業PROFILE


レイシスソフトウェアサービス株式会社

代表取締役：小野 逸二

大阪府大阪市中央区博労町 3-5-1 エプソン大阪ビル 15F

Tel : 06-6120-0077 / Fax : 06-6120-0078

<http://www.rasis-soft.co.jp/>

 レイシスソフトウェアサービス株式会社